

百名暴合午後五時予方退散シタルが其間何等  
行動ヲ見ザル一昨夜未時部ヲ本部ニテテ  
暴合ヲ闖キ罷業結續スルヨリ近時幾ク家業ニ  
シテ生活難ニ陥リ苦勞ヲ計フルモノ漸ク増シテ  
テ以テ月曜未時午後一時ヨリ家族ヲ本部ニ招テ  
テ慰安會ヲ開催シ其苦情ヲ緩和スルヲ  
鞫五組合ノ必勝ヲ期シニ此際大阪本店ノ職工ヲ  
罷業セシムルノ要アリト欲シ其ノ打合委員トシテ本  
芝勞働組合高山久藏ヲ派遣スルコトニ決シ同人ハ  
昨十七日午後五時東本驛發出發シテ依リ六  
阪(實)府ニ於テハ特ニ注意相成度(大阪連合會ニ)

演説要旨

山田 作松

私ハ日本勞働總同盟及南葛勞働會ノ態度ニ  
就テ批判シテ見タイト思フ我々ハ資本主義制  
度ニ目覺メラテ新キ制度ノ實現ニ努ムニ居ルノ  
テアル先收束ノ迄車會社ノ爭議ニ對シ勞働  
總同盟南葛勞働會ノ態度ハ真ニ言詰道  
斷テアル彼等ハ我々兄弟ニ對スル不誠意ハ先日  
開催セル青年會級ノ演說會中日本勞働總  
同盟會員カ語リテ事實ニ徴シテモ明カテアル斯  
クハ如ク彼等ハ自己ノ利益ヲ爲スニハ自己ノ組合員スラ  
モ犠牲ニナル事ヲ更ニ耻ゲザルノ状態テアル故ニ吾  
々ノ敵ハ即チ資本家カテアリ且ツ吾々ノ自由ニ壓  
迫スル官憲テアルノ外更ニ彼ノ總同盟並ニ試